

# 平安文学、いとをかし

## —国宝「源氏物語関屋瀦標図屏風」と王朝美のあゆみ

2024/11/16(土) ~ 2025/1/13(月・祝)

王朝文化が花開いた平安時代には、漢詩や和歌、物語や日記など、様々なジャンルの文学作品が誕生しました。平安文学は日本美術のなかでも重要なテーマとしてあり続け、時代を超えて数多くの作品に影響を与えています。

本展では、国宝 たわらやそうたつ げん じものがたりせきやみおつくしづびょうぶ 俵屋宗達「源氏物語関屋瀦標図屏風」、国宝 わかんろうえいしやう おおたぎれ「倭漢朗詠抄 太田切」をはじめ、国宝 3 件、重要文化財5件を含む平安文学を題材とした絵画や書の名品と、静嘉堂文庫が所蔵する古典籍から、みなさまを「いとをかし」な平安文学の世界にご案内します。今なお輝きにあふれる平安文学の魅力に触れてみてください。

### 【開催概要】

- 会 期：2024 年 11 月 16 日(土) ~ 2025 年 1 月 13 日(月・祝) ※会期中一部展示替えあり
- 会 場：静嘉堂@丸の内(明治生命館 1 階)  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-1-1 明治生命館 1 階
- 休 館 日：毎週月曜日、年末年始(2024 年 12 月 28 日~2025 年 1 月 1 日)
- トークフリーデー:12 月2日(月)
- 開館時間：午前 10 時~午後 5 時  
(毎週土曜日は午後 6 時まで、**第 3 水曜日は午後 8 時まで**)  
※入館は閉館の 30 分前まで
- 入 館 料：一般 1,500 円 大高生 1,000 円 中学生以下無料
- 問い合わせ：TEL 050-5541-8600(ハローダイヤル)
- ホームページ：<https://www.seikado.or.jp>
- X：@seikadomuseum
- Instagram: seikado\_bunko\_artmuseum
- 主 催：静嘉堂文庫美術館(公益財団法人静嘉堂)



## <3つのみどころ>

国宝3件・重要文化財5件 平安文学を主題にした名品を展示  
『源氏物語』の美術を特集 新発見の土佐光起筆「紫式部図」も  
截金ガラス作家・山本茜の『源氏物語シリーズ』を特別展示！

### ① 国宝3件・重要文化財5件 平安文学を主題にした名品を展示

#### 宗達晩年の傑作 2人の女性と光源氏のすれ違う恋を大胆な構図で描く

『源氏物語』第十四帖「<sup>みおつくし</sup>滯標」と第十六帖「<sup>せきや</sup>関屋」を題材とした本作は、宗達の作品中、国宝に指定される3点のうちの1つ。直線と曲線を見事に使いわけた大胆な画面構成、金地に緑と白を主調とした巧みな色づかい、古絵巻の図様からの引用など、宗達画の魅力を存分に伝える傑作です。



【広報画像1】 国宝 俵屋宗達「源氏物語関屋滯標図屏風」 寛永8年(1631)

#### これぞ平安貴族の美意識

藤原公任<sup>ふじわらのきんとう</sup>撰『和漢朗詠集<sup>わかんろうえいしゅう</sup>』を書写した作品で、掛川藩主太田家に伝来したことから「太田切<sup>「おおたぎれ</sup>」と称されています。北宋からもたらされた唐紙に、金銀泥で鳥や草木といったやまと絵の可憐な下絵を描いた料紙を用いています。書は、優美で温雅な漢字と自由奔放で個性的な仮名を組み合わせに本作独自の特徴があります。美しい料紙と書の調和は、平安貴族たちを魅了しました。



【広報画像2】 国宝「倭漢朗詠抄 太田切」部分 平安時代(11世紀)



## 修理後初公開 重文<sup>すみよしものがたり え まき</sup>「住吉物語絵巻」・重文<sup>こまくらべぎようこう え まき</sup>「駒競行幸絵巻」

継母に虐げられる姫君と姫君を一途に想う少将の恋を描く「住吉物語絵巻」。藤原氏の栄華を豊かに叙述する『栄花物語』の荘重華麗な一場面を描いた「駒競行幸絵巻」。2年間にわたる修理を経て、美しい画面がよみがえりました。画面に広がる華やかな王朝世界をご堪能ください。



広報画像 3 重要文化財「住吉物語絵巻」(部分) 鎌倉時代(14 世紀)



広報画像 4 重要文化財「駒競行幸絵巻」 鎌倉時代(13～14 世紀)

## こひつ 古筆も、絵巻も、名品勢揃い



◀ 三十六歌仙の一人である坂上是則(?～930)の家集の写本。筆運びの速さを感じさせる洗練された仮名の連綿と、華麗を極めた料紙の組み合わせが美しい仮名の名品です。

広報画像 5 重要文化財 是則集 平安時代(12 世紀)



広報画像 6 重要文化財 平治物語絵巻 信西巻 第三段 鎌倉時代(13世紀)

## ②『源氏物語』の美術を特集 新発見の土佐光起筆「紫式部図」も



### 『源氏物語』を題材とした作品大集合！

広報画像7 土佐光起 紫式部図 江戸時代(17世紀)

◀細密描写を得意としたやまと絵の名手・土佐光起（1617～91）による紫式部図です。文机に肘をつき、手に筆をとる紫式部の姿は、石山寺で琵琶湖に映る月をみて『源氏物語』を書き始めたという伝承にもとづくものです。光起の優れた描写力が遺憾なく発揮されています。このたび非常に良い状態で発見され、本展にて初公開いたします。



広報画像8 源氏物語蒔絵源氏筆筥 江戸時代(18～19世紀)



広報画像9 住吉具慶 源氏物語図屏風 江戸時代(17世紀)



### ③<sup>きりかね</sup>截金ガラス作家・<sup>やまもとあかね</sup>山本茜の『源氏物語』シリーズを特別展示！

截金は、仏像や仏画の装飾（<sup>しょうごん</sup>荘厳）に用いられる伝統技法です。極薄の金銀箔を数枚重ね合わせて厚みを持たせたものを様々な形に切り、筆先にとって糊で貼りながら文様を描いていきます。

学生時代から截金に魅せられた山本は、「截金を装飾ではなく、表現の主体にするために空間に浮遊させたい」と考え、更にガラスの技法の研究を重ねたのちに、透明なガラスの中に截金を封じ込めた「截金ガラス」という技法を独自に編み出しました。その作品は大英博物館に収蔵されるなど、国内外で高い評価を受けています。

山本はライフワークとして『源氏物語』五十四帖を截金ガラスの作品にすることに取り組んでおり、現在二十二帖分の作品が完成しています。平安文学は現代もなお、イメージの源泉としてあり続けているのです。本展では、源氏物語シリーズから、「<sup>うつせみ</sup>空蟬」と「<sup>はしひめ</sup>橋姫」の2点を特別展示します。



広報画像10

山本茜 源氏物語シリーズ 第三帖「空蟬」  
2019年 個人蔵



広報画像11

山本茜 源氏物語シリーズ 第四十五帖「橋姫」  
2021年 個人蔵

#### 山本茜 略歴

1977年 石川県金沢市生まれ  
1999年 独学で截金を始める  
2000年 重要無形文化財「截金」保持者の江里佐代子に教わる（～07年）  
2001年 京都市立芸術大学日本画専攻卒業  
2008年 日本伝統工芸展初入選 作品宮内庁  
2011年 富山ガラス造形研究所卒業 京都市に個人工房を設立  
2014年 第61回日本伝統工芸展 NHK 会長賞受賞  
2015年 伝統文化ポーラ賞奨励賞受賞  
2020年 第33回京都美術文化賞受賞  
現在 日本工芸会正会員

パブリックコレクション：宮内庁、大英博物館、富山市ガラス美術館など



截金ガラス作家 山本茜公式サイト  
<https://akane-glass.com/>

## \* イベント情報 \*

### 1. お話と実演 平安音楽?、いとをかし!—雅楽入門

明治安田 ヴィレッジ

お話:宮丸直子(伶楽舎理事) 実演:伶楽舎

日時:2024 年 11 月 23 日(土)15:00~16:30

会場:明治安田ホール丸の内(明治安田生命ビル低層棟4F)

参加費:2500 円(本展入場券を含む)、要予約

### 2. ミュージアム雅楽コンサート 源氏物語に綴られた音楽

演奏:伶楽舎 ご案内:宮丸直子

日時:11 月 24 日(日)

17:30 開場 18:00 開演(演奏時間 60 分)

会場:静嘉堂@丸の内 ホワイエ

参加費:6000 円(本展入場券を含む)、要予約



### 3. 担当学芸員のスライドトーク

明治安田 ヴィレッジ

日時:2024 年 11 月 17 日(日)、12 月 7 日(土)、2025 年 1 月 5 日(日)

いずれも 11:00~、14:30~

場所:明治安田ギャラリー(明治安田生命ビル低層棟1F)

定員:30 名、要本展入場券

### 4. トークフリーデー

日時:2024 年 12 月2日(月) 10:00~17:00

月曜日ですが、トークフリーデーとして特別開館します。

作品について、声の大きさを気にせず、展示室内で自由に語り合いましょう!

小さなお子さま、保護者の皆さまもどうぞ。



#### 【報道に関するお問い合わせは】

◆静嘉堂文庫美術館 広報事務局(共同 PR 内 担当:三井)

※在宅勤務も増えているため、メールでいただくと助かります。

E-mail:seikado-pr@kyodo-pr.co.jp / TEL. 03-6264-2382

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10F

◆静嘉堂文庫美術館 E-mail:press@seikado.or.jp(広報担当:大森)

E-mail:seikado-pr@kyodo-pr.co.jp  
静嘉堂文庫美術館 広報事務局行(共同PR内 担当:三井)

「平安文学、いとをかし—国宝「源氏物語関屋澤標図屏風」と王朝美のあゆみ」 2024年11月16日(土)～2025年1月13日(月・祝)  
静嘉堂文庫美術館(静嘉堂@丸の内)  
【広報作品画像データ申請書】 9月版

展覧会の広報を目的として本申請書にてご申請いただいた記事・番組に限り、本展の広報用画像の使用が可能です。本展の会期中であっても別の記事・番組への転用はできませんので、その際には改めてご申請をお願いいたします。ご使用可能期間は本展会期終了までとなります。また、掲載に際しては、下記注意事項をご確認いただくとともに、本展終了後、データは速やかに破棄・削除してください。必要事項をご記入の上、E-mailでお申し込みください。E-mailでの送付が難しい場合、FAXでお申込みください(FAX:0120-653-545)

<画像使用全般に関する注意>

- 展覧会名、会期、会場名などの開催概要のほか、**指定表記、作家名、作品名、制作年**を必ず掲載してください。**所蔵元(同一の場合)はまとめて1か所ご記載ください。**
- 作品画像は全図で使用してください。原則として文字を重ねる、トリミングなど画像の加工・改変・部分での使用はできません(画像背景を削除するなどは可能です)。雑誌の表紙などへの使用をご希望の場合は広報事務局までお問い合わせください。
- 概要など確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で広報事務局までお送りいただきますようお願いいたします。
- 掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録DVDを本展広報事務局へ1部ご送付願います。

| 希望 | NO. | 指定表記・作者名・作品名/画像資料名     | 制作年/制作年代      | 所蔵元       |
|----|-----|------------------------|---------------|-----------|
|    | 1   | 国宝 俵屋宗達「源氏物語関屋澤標図屏風」   | 寛永8年(1631)    | 静嘉堂文庫美術館蔵 |
|    | 2   | 国宝「和漢朗詠抄 太田切」(部分)      | 平安時代(11世紀)    | 静嘉堂文庫美術館蔵 |
|    | 3   | 重要文化財「住吉物語絵巻」(部分)      | 鎌倉時代(14世紀)    | 静嘉堂文庫美術館蔵 |
|    | 4   | 重要文化財「駒競行幸絵巻」          | 鎌倉時代(13～14世紀) | 静嘉堂文庫美術館蔵 |
|    | 5   | 重要文化財「是則集」             | 平安時代(12世紀)    | 静嘉堂文庫美術館蔵 |
|    | 6   | 重要文化財「平治物語絵巻 信西巻 第三段」  | 鎌倉時代(13世紀)    | 静嘉堂文庫美術館蔵 |
|    | 7   | 土佐光起「紫式部図」             | 江戸時代(17世紀)    | 静嘉堂文庫美術館蔵 |
|    | 8   | 「源氏物語蒔絵源氏筆筍」           | 江戸時代(18～19世紀) | 静嘉堂文庫美術館蔵 |
|    | 9   | 住吉具慶「源氏物語図屏風」          | 江戸時代(17世紀)    | 静嘉堂文庫美術館蔵 |
|    | 10  | 山本茜「源氏物語シリーズ 第三帖「空蟬」   | 2019年         | 個人蔵       |
|    | 11  | 山本茜「源氏物語シリーズ 第四十五帖「橋姫」 | 2021年         | 個人蔵       |
|    | 12  | ポスタービジュアル              |               |           |

|               |                                                                                                                                  |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ご住所           | 〒                                                                                                                                |
| 社名/媒体名        | 社名<br>媒体名                                                                                                                        |
| ご所属/ご担当者名     | ご所属<br>ご担当者名                                                                                                                     |
| TEL/FAX       | TEL<br>FAX                                                                                                                       |
| E-mail        |                                                                                                                                  |
| 掲載号／<br>発売予定日 | 月号(      月      日号) /      月      日発売予定 (発行部数      部) <input type="checkbox"/> WEBへの転載あり                                         |
| チケット<br>プレゼント | <input type="checkbox"/> 読者プレゼントを希望する ※プレゼント内容・数量に関しては別途ご相談となります。<br>応募、当選者選定、発送は貴社でお願いできればと思います。編集部で対応できない場合は広報事務局までお問い合わせください。 |
| チケット<br>送付先   | ※上記ご住所と異なる場合は記載をお願いします。                                                                                                          |